

L2TP/iPsec VPN 接続マニュアル – Windows 11

「L2TP/iPsec VPN」は、社外にいる場合でも社内のネットワークに参加することが出来る接続方法です。

社外から社内のサーバーに接続する際、事前にこの「iPsec VPN」で接続する必要があります。

下記のマニュアルに沿って接続をお試ください。ご不明点などがある場合は弊社サポートまでご連絡下さい

【共通事項】

I) マニュアル内に下記記載がある場合は、その横にある赤字の接続先情報を入力するようにして下さい

接続先アドレス : サポートにご確認下さい

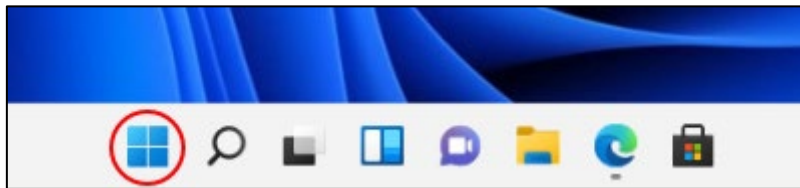
II) VPN 接続用のユーザーID / パスワードは、社内ご担当者の方から配布されたものをご利用下さい

III) マニュアル内に下記記載がある場合は、その横にある赤字の鍵を入力下さい

事前共有キー : サポートにご確認下さい

1) Window 11 からの接続設定

①画面右下ににあるウインドウズマークのスタートボタンをクリックします



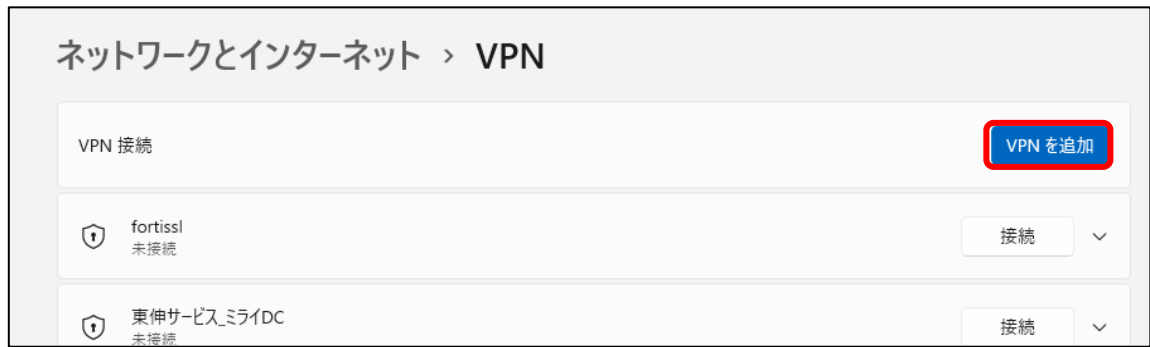
②「設定」をクリックします



③「ネットワークとインターネット」から「VPN」をクリックします



④「VPN を追加」をクリックします



⑤「VPN 接続を追加」の画面が表示されましたら、各項目を以下のとおりに入力し、保存をクリックします

VPN プロバイダー

「Windows (ビルトイン)」

接続名

※任意の名称、わかりやすいものがいいです。

サーバ名またはアドレス

「**接続先アドレス (サポートよりお伝え)**」

VPN の種類

「事前共有キーを使った L2TP/IPSec」

事前共有キー

「**事前共有キー (サポートよりお伝え)**」

サインイン情報の種類

「ユーザー名とパスワード」

ユーザー名 (オプション)

「**VPN 接続用のユーザーID**」(※空欄でも可)

パスワード (オプション)

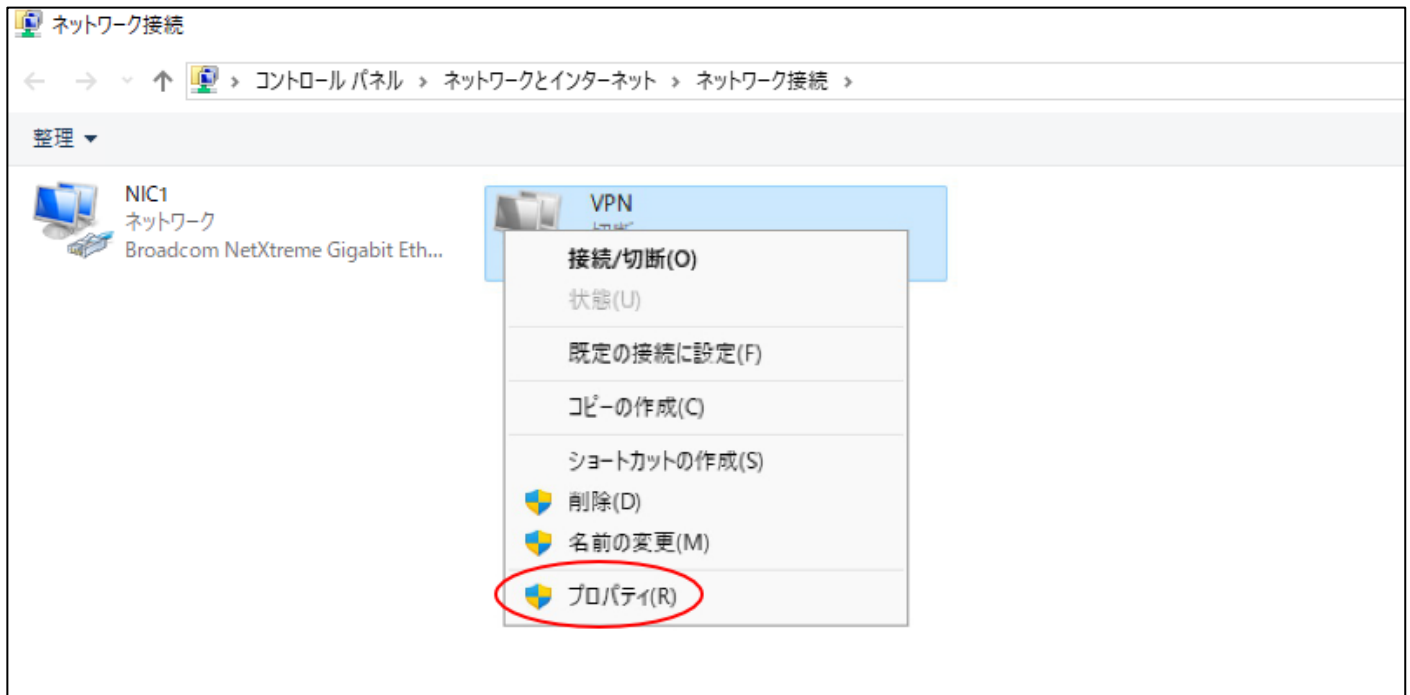
「**VPN 接続用のパスワード**」(※空欄でも可)

「☐ サインイン情報を保存する」にチェック

⑥「ネットワークとインターネット」→「ネットワークの詳細設定」→「ネットワークアダプターオプションの詳細」をクリックします



⑦「ネットワーク接続」ウィンドウが表示されたら、作成した「VPN」アイコンを右クリックし、「プロパティ(R)」をクリックします



⑧「プロパティ」ウィンドウが表示されましたら、「セキュリティ」のタブで、以下のように設定し、「OK」をクリックします

VPN の種類(T):

「IPSec を利用したレイヤー2 トンネリング
プロトコル (L2TP/IPSec) 」

データの暗号化(D):

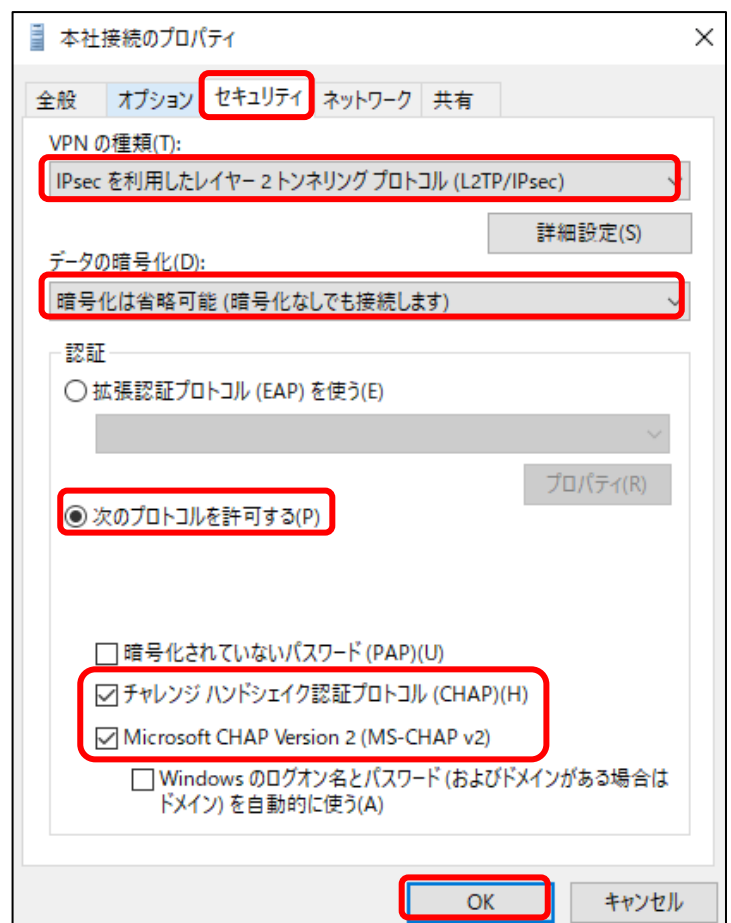
「暗号化は省略可能 (暗号化なしでも接続します) 」

「**○ 次のプロトコルを許可する(P)**」 にチェック

「☐ チャレンジ ハンドシェイク認証プロトコル(CHAP)(H)」

「☐ Microsoft CHAP Version 2(MS-CHAP v2)」

の 2 つにチェック



ここまでが Windows11 における L2TP/IPsec の設定方法になります。

2) VPN の接続/切断方法

VPN (iPsec) の接続/切断は、画面右下ににあるウインドウマークの「スタートボタン」→「設定」

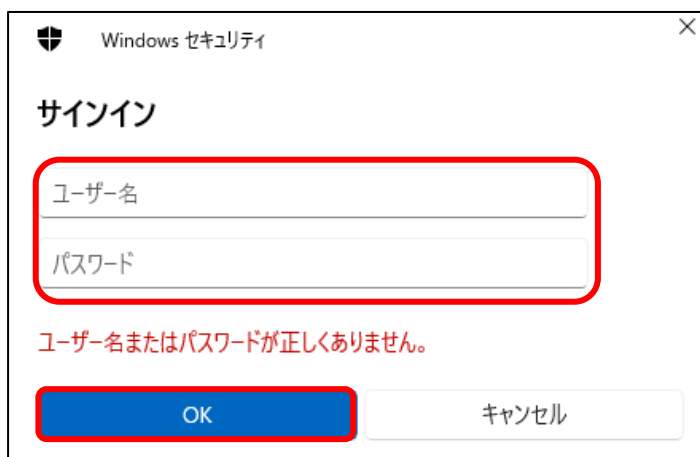
→「ネットワークとインターネット」→「VPN」を選択して行います。



作成した VPN 設定の「接続」アイコンをクリックします



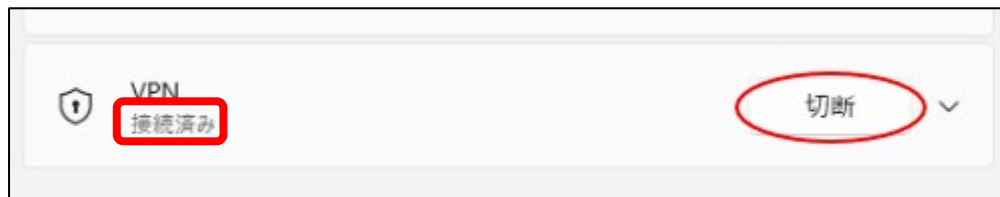
ユーザ名とパスワードを入力して、「OK」をクリックします



※VPN 接続用のユーザー名とパスワードを設定時に入力している場合は、左の確認画面は表示されず、そのまま自動で接続となります

表示が接続済みになっていたら、VPN 接続成功となります

切断される場合は、右の「切断」アイコンをクリックしてください



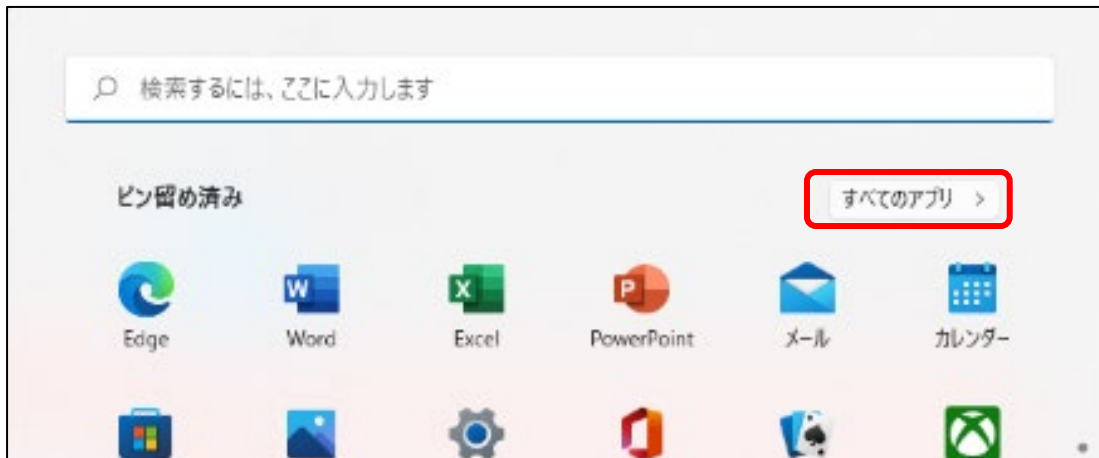
3) オフィスクラウドへの接続

VPN 接続後は、社内でご利用中の接続アイコンをそのままご利用いただけます。 接続アイコンの作成方法は以下をご参照ください。

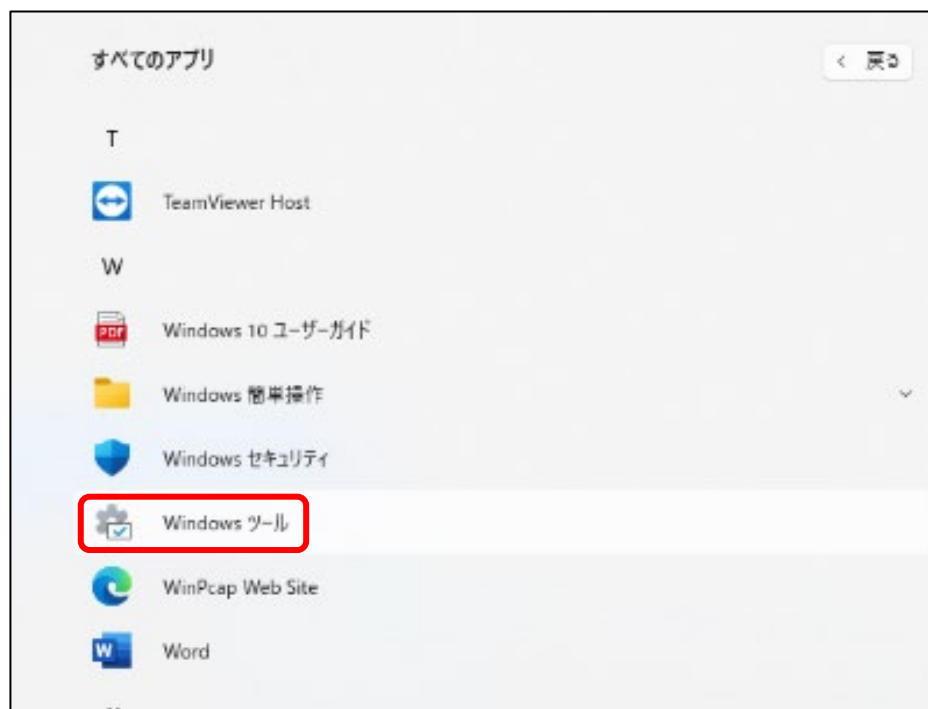
①画面右下ウィンドウズマークのスタートボタンをクリックします。



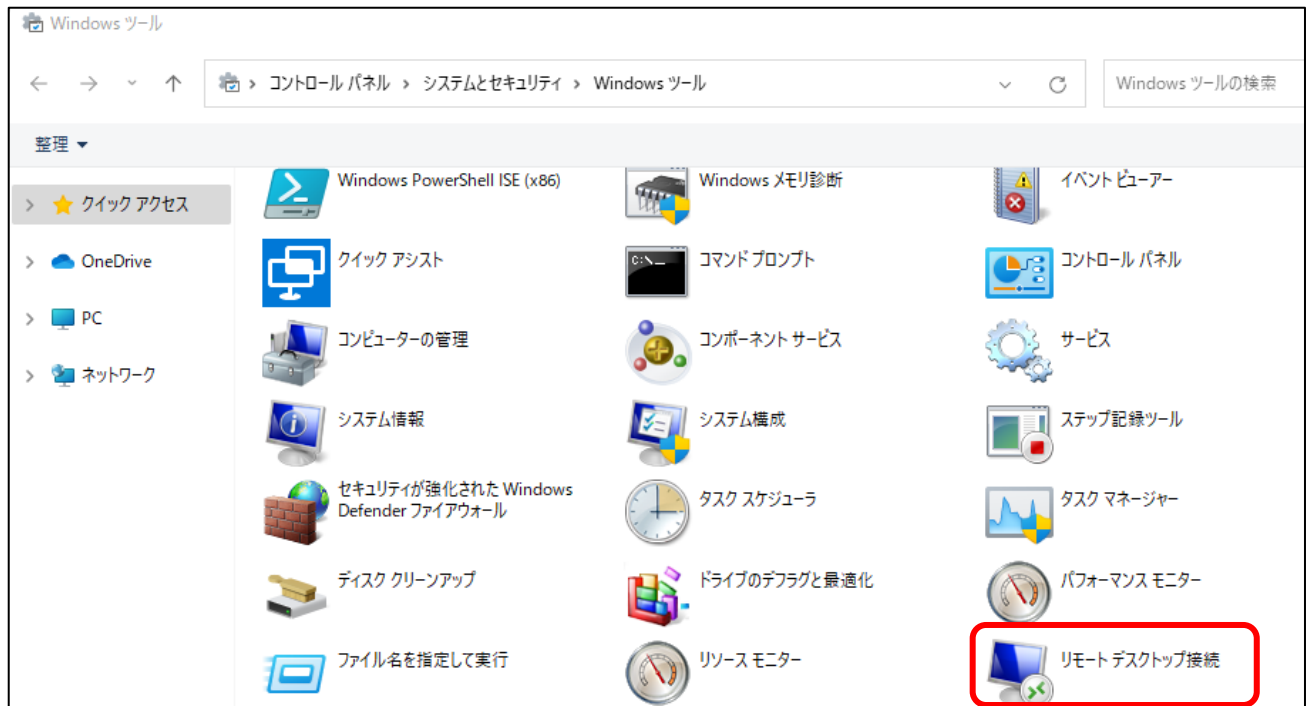
②すべてのアプリをクリックします。



③「すべてのアプリ」が表示されたら、下にスクロールし「Windows ツール」をクリックします。



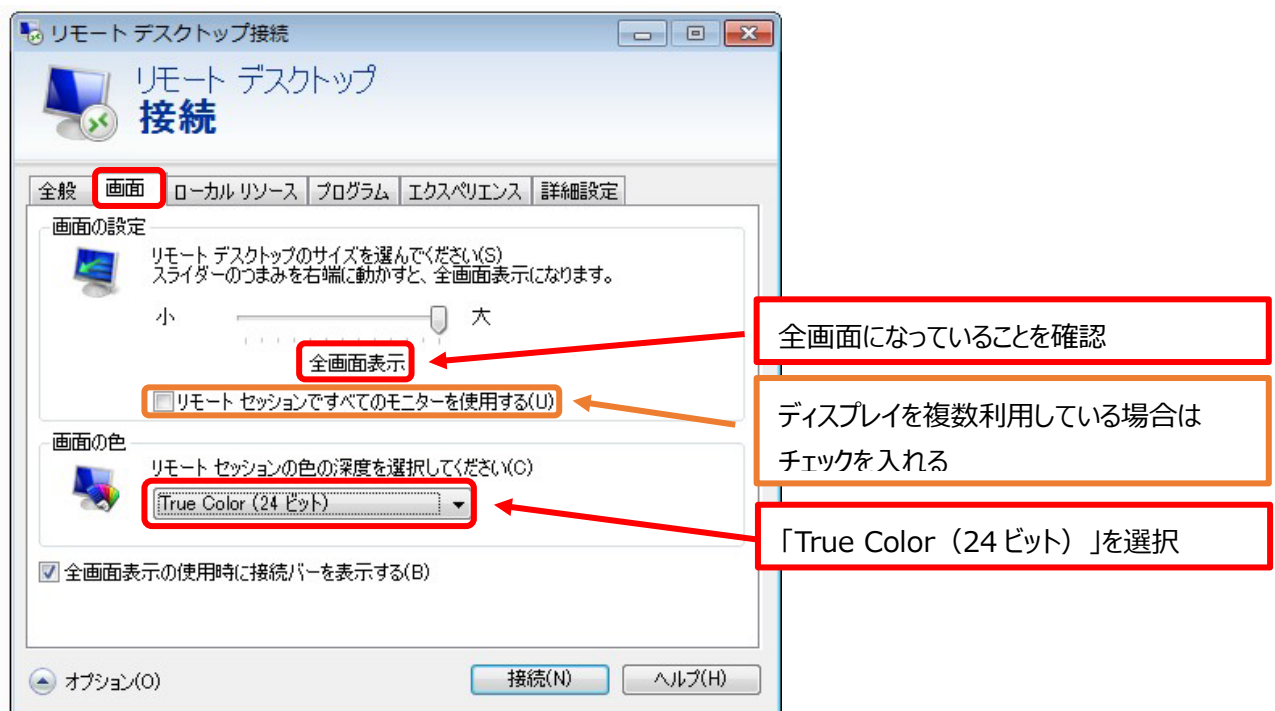
④ 「Windows ツール」というウィンドウが表示されたら、下にスクロールし「リモートデスクトップ接続」をクリックします



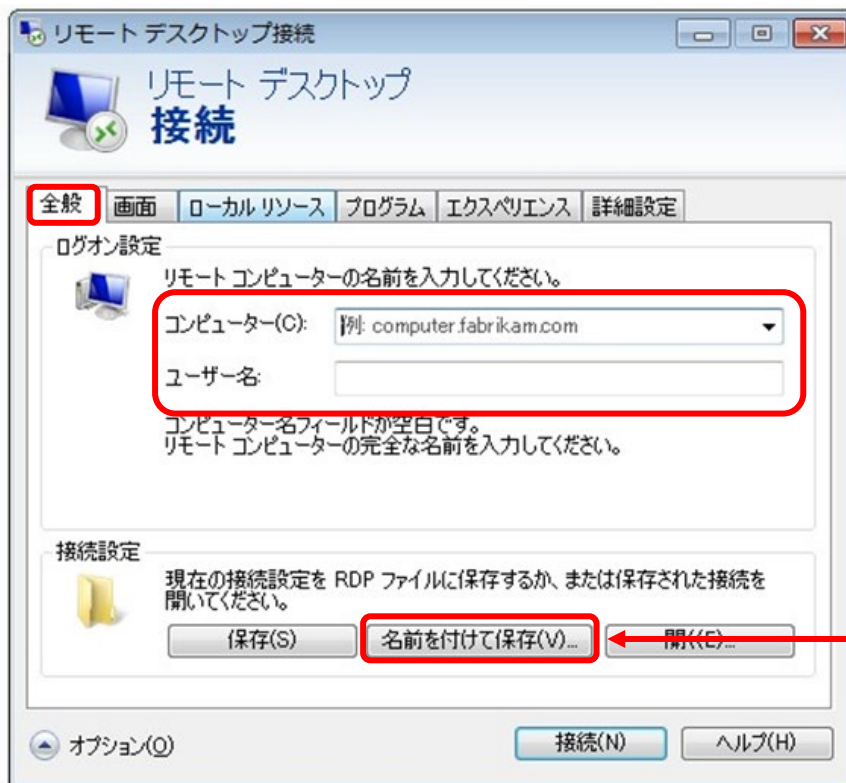
⑤ 「リモートデスクトップ接続」ウィンドウが表示されるので、「オプション」をクリックしてください



⑥ 「オプション」が表示されたら、「画面」タブを選択し、下記のとおりに入力してください



次に、「全般」タブに行き、下記内容を入力し、名前を付けてデスクトップに保存します



コンピューター(C):

サーバー接続先の IP アドレス

ユーザー名:

オフィスクラウドユーザーアカウント（空欄可）

※空欄の場合は、接続時にパスワードと共に聞かれます。

※VPN 接続用のアカウントとは異なる場合があります。

保存時の名前は、任意です。

初期設定時は「サーバー接続」としています。

保存先は「デスクトップ」としてください。

⑦デスクトップにアイコンが作成されます

⑧アイコンをダブルクリックすると、サーバーに接続することができます